



堀岡敏喜議員

携帯電話等の小型家電から レアメタルの回収推進を

問

レアメタル等について聞
く。

- (1) 小型家電の分別回収に
ついて、市の認識と対応は。
- (2) 前向きに検討するのか。
- (3) 公共施設、学校施設の
劣化診断、長寿命化、中・
長期的な計画策定、財源確
保をどう考えているか。

選別を試験試行 し研究中

答 環境課長

(1) 家庭から出る不燃ごみ
等から、破砕機にかける前
に小型電子機器を異物除去
装置等で選別し、回収業者
に売却している。
費用、効果が不明確なた
め、実施の方向性を研究し
ていく。

答 市長

(2) 携帯電話等を入れる回
収ボックスを、一度検討し
ていきたい。

答 財政課長

(3) 学校担当課と共同で建
物の劣化状況等を調査、整
備計画を策定し、長寿命化
を図っていく必要がある。
財源は、補助金、市債の
発行、行政改革により捻出
していこうと考えている。

自主防犯組織へ 支援はあるか

問

防災について聞く。

(1) 指定避難所の収容人数
は限りがある。高齢者等ほ
ど避難が遅くなる。受け入
れは優先順位を明確にし、
ルールをつくるべきではな

いか。

- (2) 防災リーダー育成の具
体的な取り組みについて聞く。
- (3) 自主防災会の訓練のあ
り方について、情報提供、
共有の場をつくることを提
案するかどうか。
- (4) 防犯組織立ち上げに当
たり、市の支援はあるか。

車のパトロールは 最大10万円を補助

答 防災安全課長

- (1) 要援護者に先に逃
げてもらうのが原則に
なっている。ただ、公
で賄うことは非常に難
しく、自主防災会に頼
みたいと思っている。
- (2) 例年、ボランティア
アコーディネーター、
防災リーダー養成講座
の取り組みをしている。
- (3) 相談があれば、い
ろんな事例を用意して
いるので、対応できる
ようにしたい。
- (4) 徒歩の場合、5人

以上の団体が県で認定され
れば、パトロール用ベスト
等がそろえられ、市のきん
ちゃんパトロール隊は、帽
子、腕章、名札を渡してい
る。かおるヶ丘、五之三、
鎌島が設立されている。

車を使ったパトロールは、
1台当たり年間2万円、上
限10万円を市防犯協会より
補助しており、五明、平島
西、平島東、十四山、白鳥
建設業協力会の6団体がパ
トロールをしている。



▶青色パトロールカーも参加した
年末一斉特別警戒（24年12月）